

## 【 普及啓発活動 】

### 平成 29 年度 がん従事者講習会

3 月 18 日（日） 10:00 ～ 松江テルサ 4 階 大会議室

胃がん検診の早期発見や予防対策のため、胃がんに関する優れた知見を有する者の講演会を実施し、胃がん検診の精度管理の維持及び向上を図ることを目的に医療関係者、従事者、また市町村担当者、その他一般を対象に募集し島根県（健康推進課 がん対策推進室）と公社との共催で実施しました。（参加者 54 名）



当日は、山陰労災病院の謝花典子（しゃばなみちこ）先生を講師に迎え、また公社総合健診センター足立経一所長を座長に、「胃がん検診の現況とこれからの課題 ～鳥取県米子市の内視鏡検査を中心に～」と題してご講演をいただきました。



講演後の質問タイムでは市内の開業医の先生から内視鏡についての質問が多くあり、読影の仕組み、並びに鳥取県の実情、島根県との違い等がわかることにより今後の島根県がどう展開するべきかなどを考えさせられる、とても有意義な会議でありました。

ご参加いただきました関係者の皆様には厚くお礼申し上げます。

公益財団法人島根県環境保健公社 健診事業部 健康支援課